

Before

- ・ がん患者の人たちに死を連想させないような明るくなるような歌を薬で歌う。

その病院で末期だった(がん患者が) 厳しい治療の末に回復した(が) イベント等でその闘病生活の頑張りを伝えたいとあげてあげる

- ・ クリスマスを題材にした映画をみる。
- ・ かざりつけをみんなで作ってツリーにかざりつける。

みんなが楽しめるような企画を作る。
がん患者だから...とか特別扱いはないで普通の企画を考える

1. クリスマスプレゼントとして花をあげる
2. サウナさんに化粧して喜ばせる

After

- ・ 患者の人たちと一緒に死を連想させないような明るく前向きになれるような歌を歌う。

末期のがん患者さんには私たち医師と仮定して考えると、第1に私たちが患者さんへの思いやりを伝える会を催すことが必要だと思う。

日ごりの感謝を伝え合うことで信頼を深め、互いに立場を理解し合うことも必要。

- ・ 患者さんの気持ちを考え企画を考えるのもよいが、その前に患者さん本人に「クリスマスに何かしたいことある？」と聞くべきだと思った。
- ・ いつもの食事の時間に詞のないクリスマスソングの曲を流して、雰囲気をつくらせてみる。
- ・ 各病棟で1ツのモミの木を用意して、患者さん1人1コのオーナメントをつくらせてあげる。

世間一般で言われる「普通人」が聞くような会を開く。

1. 患者に励ましてあげる
2. 世界の美しさを見せ、生きていく勇気を与える。
3. 自分のためだけでなく、人のためにも生きて行くべきだと意識させる。

Before

近所の幼稚園などの子供が大きい所に
糸にて、「ふんあい」をする。

○末期 ← 何かする。

ろう下を食料つけて、病院内にはクリスマスの曲を
流す。

食べ物は食べられない人がいる。
ゲームは出来ない人もいるので。

医師や、病院のスタッフが、トナカイや
サンタさんになりきって、病院の
中をそりに飾したものに乗りながら、
プレゼントを届ける。

そのプレゼントは、患者さんがほしいと言った
ものでもよいが、その患者さんから置云い
お世話になった人達からの手紙や
メッセージ、を届ける。

・(クリスマスソングの)演奏会を開いて
患者の方や病院の職員の方を音楽を楽しめるようにする

手口ロ、ショ
楽しい歌
ドングゲーム

After

人と会話する場所をつくる。(患者どう
でも、病気がない人とも)

患者どうし → 互いの状態の考えを共有

病気がない人と → 会話をすることによって、精神的な
ストレスを軽減する。

全員が暖かい気持ちになれるように入院患者へ
手紙を送る。

(※目などが悪い場合は医師や看護師が読み上げる)

○患者さん達が持っている悩みや不満を
いっけい聞いて、相談に乗りたい。

○患者さんがやりたいと言ったことを、
できるだけ叶えたい。

○患者さんと向き合うときには、
「～してあげる」という心持ちを捨て、
とにかく、誰かのために働きたい。

・患者の方自身にも何らかの形で参加してもらえるように
形態を工夫してミニコンサートを開いたり、ゲーム大会を(して)、
するなどして、
(一緒に演奏や歌う) (おんがが楽しめるゲーム)
チャルネット

「患者と医師」といった壁を感じないような企画をしたい。
⇒ つらい療養生活とその企画中だけでも忘れられるようなものに...

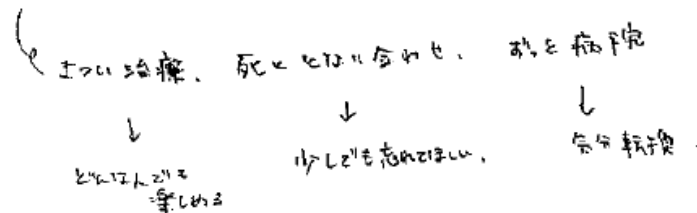
患者さんと寄り添って
話せる

Before

見ているだけで楽しむ劇

- ・ 生きていると楽しいことがたくさんあると思えるようなパーティーを行う。

がん患者のみ、クリスマス



音楽 ハンドベル

さんたさん プレゼント → 人形とか、1人1人に飾せて、みまっぴい。

- クリスマスツリーを飾って、みんなが円になっていろいろな話題について自由にお話する。

- サンタの衣装で、患者さんに手紙を書いて渡す。
がみをわすらす、運動は難しい
渡すだけでなく患者も何かできないか。

患者さん方々に音楽にふれあってほしいので、実際に楽器を使って演奏会や、患者さんが聞きたいと思っている歌と一緒に歌いたい。

- 患者さんも一緒に楽しんで参加できるようなミニゲームを企画する

(い、いん) ジンクルベルを歌う。

After

病院側の人と患者が一緒になって(同じ目線に)楽しむもの。

充実感が得られる企画。

- ・ 患者の「もう死ぬかもしれない」といふ気持ちに寄り添って、明るい歌ではなく死ぬことに対する不安を解消させるような歌を歌う

- みんなが知って、一緒に歌える歌を歌う、→ 参加型で楽しく
- 病院内にクリスマスのかざりをつける、→ いっしょに飾ることで、新鮮な気分に...

- サンタさんの服を着て、1人1人にプレゼント
↓
実用的に、みまっぴいになる、病気の進行など、ごまかすことがあっても、楽しむよりは、自分の弱体化をも感じない

- 雪だるまを持ってきて、外の寒さを少し感じてもらう。

部屋をクリスマスに装飾して、その中でみんなが円になって医師ではない、自分の部分も出しながら自由な話題を自由に、ゆっくりとお話する。そして最後に全員でクリスマスの歌を歌う。

- クリスマスソングをみんなが歌い、患者への思いを手紙につづる。
今年の思い出を振り返る

患者さんたちが笑顔になる(楽しい)という思いから出し物として劇や漫才を見せ、最後にさちさんと考えた合奏で音楽を奏でたい。

おとでも病気のことが忘れられるようなコントが劇(笑えるようなもの)

やけい、いっしょにジングルベルを歌う、いっしょにベルを鳴らしたあかあかなクリスマス

Before

劇 (クリスマスの物語)

歌ばかり、生憎と似た類の言葉が
出てもおどおどはなく、クリスマスの歌

(あやこぼうのサンタクロースジャズ・ソングを歌う)

イルミネーション(病棟内の壁や天井に
かざりつけ)

○何かゲストを招いて患者さんを元気づける

体をあまり動かす必要のないゲームで、
患者同士でコミュニケーションがとれるよ
うなものをしたい。
その後、参加者みんなとケーキとか、おいしい
ものを食べたい。

- ・かん患者でも食べられるようなクリスマスメニューを提供。
(好きなもの)
- ・日頃のコミュニケーションで得た情報を元にプレゼントを贈る。
(可能な限り)
- ・レクリエーション(可能な限り)

マジックや出し物をしてかん患者に笑顔になって
もらえるような企画

患者さんを中心に楽しんで企画。
医師だけが一方的にするものではなく。

- ・プレゼントをあげる。
(かわいい置物、好きな物) いざされるように。

歌をうたうのなら、患者さんからの
リクエストをのっぴり、アンケートなど
をとり、患者さんが聞きたい歌を
みんなであらうにあげる。
患者さんの参加もあし。

- ・患者さんと一緒に楽しむこととする。
- ・プレゼントを用意して、渡す。

After

- ・イルミネーション
- ・クリスマスほろほろのごはん
- ・プレゼント(スノードームとか、
クリスマスらしいもの)
- ・ベッドのまわりとか、
病院内のかざりつけ
- ・みんなの歌を歌う。元気のよい曲とか、
- ・患者さんにアンケートとかとり、
好きな曲を病棟内
全員で歌う
(年代ごととかいじ)

○患者さんとお話をする
他愛もない話、雑談でも何でも

自分の専ら現実を少しでも
忘れられるように、とってもおもしろい映画
とかを見せたい。
他人とあまり関わらないようにしてあげたい。
他人と関わってしまうと、その人と自分を
比べてしまって、病気の不安とかが
大きくなるかもしれないから。

- ・みんなでクリスマスツリーを飾る(協力して)
- ・クリスマスメニューの提供。(メニュー自体は患者の意見を
きいてから、栄養師と話し合い可能な限り実現
する。)

出し物をして、しきしきとの、真摯な相談
伝わるような話をきいて、患者だけでなく
自分も笑顔になれる企画

患者を患者と見ず一人の人間として見ることで、
一人一人にあった楽しみと与えることができる
と思います。このように考えて企画をつくれが
いいと思います。

- ・患者へのやりがいと話をあげる。
(できる範囲で)
- ・プレゼント交換

患者さん同士の談話の機会をつくる。
同じような病状であるからこそ、互いを理解して、
話せることができると思う。それを通じ、病院側
も多くの患者が思っていることを知ることもできる。

- ・患者さん(メメ)に合ったプレゼントを用意してあげたい。
- ・自分たち、利益だけを考えるのではなく、患者さんにとり
も利益となるようにしたい。
- ・患者さんがやりたいと言っていることを、やらせてあげたい。

Before

After

・がん患者と「クリスマス」(クリスマス?)
 ・クリスマスソング、映画、クリスマスソング、クリスマスソング
 ・患者の生活にどう関わるか、無しの場合はその辺り
 ・何故、何故か疑問

患者の「クリスマス」にどう関わるか
 偏見、差別、虐待
 静かに寝る

・クリスマス
 ・みんなが歌を歌う
 ・クリスマス大会、クリスマス大会
 ・みんなが「食卓」(一緒に)
 ・クリスマス

会話を促す (相談)

患者と一緒に行く企画、交流、
 一緒に歌を歌ったり、工作したり料理をつくらせたり。
 患者と一緒に行く企画には意味がある。
 医師からの一方的な企画ではいけないと思う。
 患者と一緒に行く企画、患者と医師の間の信頼感を生む
 と思う

クリスマス
 がん患者の定住は難しく、クリスマスに希望を持つ
 状況はいいからいい。
 最初に出たように、何年か、のんびりクリスマス
 だ。確認のしほり、逆に相手は「おめでとう」
 患者さん共により、その不安を一緒に乗り越えたい。医師への
 思いはいいと思う。最初に出たように患者さんと一緒に
 企画がいい、何か新しいコンサートでも、普段の当たり
 前の生活と一緒に過ごすのがいいと思う。

患者さんへの「クリスマス」企画
 - 一緒に歌を歌ったり、
 一緒に料理をつくらせたり、
 その人の生活にどう関わるか、無しの場合はその辺り
 ① 手紙やクリスマスカードの制作を促す
 ② 家族や友人への手紙の制作を促す

クリスマスは「クリスマス」
 本来は「クリスマス」が「クリスマス」
 「クリスマス」
 静かに寝る
 不安、落ち着かせる
 生きている間は「クリスマス」を楽しめる。
 特別にクリスマス
 その人が心から「クリスマス」が「クリスマス」
 クリスマス、普通家庭のクリスマス
 リーディング、展覧会、コンサート

・がん患者の方が病気のことを忘れ
 無心にクリスマスを楽しむ
 (例) ・若い頃の話を歌で歌う。
 ・自分の人生を語り、治療に取り組む
 組んでいけるようにあえて、がん治療
 と成功した方の話を聞く。

がん患者が合うように...の方と
 若く、病気のうらみは合っている
 ここ
 ↑
 しか、少しあきらめ、気持ちがある...

・有名人と呼ぶ
 ・クリスマスプレゼントを渡す

・学生などの若者と呼んで、歌やレクリエーションなどを行う

① 歌 → 患者が悲しくならぬ歌を歌う
 (クリスマスソング)

⇒ ① 歌をうたう (悲しくならぬ歌 (クリスマスソング))
 ② 楽器の演奏 → 音楽 (クリスマスソング)
 ③ 漫才やがど患者さんを笑顔に。
 ④
 総じて、
 患者さん自身が
 重い病気を抱えて
 いるという状況に
 配慮した内容。

病棟の人全員で、同じテーブルを囲んで
 一緒に食事を食べて、医師も患者もみんな、人の
 友達のような時間を過ごす。

困難な状況でも、よく内容の創りを
 (ハッピーエンド)

Before

- ・患者と笑わせるために、お笑い
- ・歌うのがあれが、元気が出る曲。

・様々な病人患者がいるため、全員がストレスを感じないよう強制で行う企画を行う。
 ・病室にいただけの患者が改め楽しめる喜びを得られるように患者が協力して楽しめる企画をやる

病人患者の方が自分のことで不便に感じているので、少しでも明るく前向きに考えようとする、患者と医師で話し合い、交流があるように思っています。例えば、頭出しを使うボードゲームなどもです。

- ・少し体を動かして遊べるゲーム → お笑い"etc..
- ・劇を作る
- ・クリスマス歌をみんなで歌う
- ・病棟の布から患者さんへプレゼントを渡す
- ・絵を描く
- ・クイズ大会
- ・じゃんけん大会

1. ケーキが患者に与える影響をいかに
 ケーキプレゼントする
 理由は病人患者が普通の人の生活と違い、扱いをうけることで、普通の人の生活と違う生活を送ってあげたいと思ったから。

医師患者の負担にならないようなイベント。
 例えば、ピッチ大会や歌合戦のふりばもの、医師は飯袋をい、病棟もクリスマス仕様。

- ・クリスマス、患者さん
 - ・クリスマス、クリスマス病棟
- 企画
- ・簡単なゲーム
 楽に遊べるように、
 1人1人に参加できるように、
 なるべくいいと思う。

After

- ・医者や患者に対して一方的に行うもの
- ・自分が患者だったら、特に企画はしない。
 病院内のイルミネーションなどではなく、お笑い
- ②) 病院内のイルミネーション
 病室の壁紙等の変更

・下で単に、医師が楽しいと思う企画ではなく、患者がどう感じているかというのを考慮して企画をやる。

患者ひとりひとりが楽しめるところが違ってくるので、全員が気持ちよく楽しめるように企画をやる。
 「患者主体」の企画

病人患者一人一人に話しかけたいと思いたった。
 お話の中に出た、思いやりについて相手に話しかけたらいいのではないかと考えた。グループでボードゲームや、歌を歌ってあげようという、全員に対して行いたいではなく、1人1人、時間たったら相談や、日常会話の行なうことを話しかけ医師の思いやりを伝える。

「患者の負担にならないように」

- ・歌を歌う (お笑い)
- ・患者さんへプレゼントを渡す
- ・じゃんけん大会
- ・劇を作る

患者の負担にならないように。
 理由はクリスマスで静かに過ごす。自分の負担の整理をしてくれる。クリスマスに静かに過ごすという人もいます。クリスマスに静かに過ごすという人がいるので、その人が望んでいることをしてあげたいと思うから。ですが、あんなに静かに過ごすのはサボリな感じがする。気持ちよく過ごす。微妙。

私はまず最初に患者さんに要望をとった方がいいと思った。病院は患者をケアするところなので、第一に患者を考えた方がいい。すると病棟が過ぎて退屈な日々を送っている人もいて、楽しんでほしい。

本当にいいか、患者さんへのケアが本当にいいか、
 病室のイルミネーション → 病室を明るくする
 前向きな企画はいいと思う。
 empathy かんたんにできる。
 上手にやるよりも、
 簡単なことをやるべき。
 笑ってみんなが楽しめるように、
 できる限りいいと思う。

Before

- ・全員でクリスマスの歌を歌う
- ・クリスマスツリーをかざる

- ・寸劇
- ・映画鑑賞会

- ・医師全員で歌を歌う。
→ 選曲は、明日も生かすように思えるような曲
- ・みんなの食事会、カラオケ、etc.

- ・ハンドベルの演奏会
- ・クリスマスツリーやリースなどの装飾を
作るワークショップを開催
- ・プレゼント(衣類など)を患者さんに贈る

ピアノ、ギターなどの楽器を使った演奏をして、患者が歌えるような催し。 特別、患者参加型のもの。 演奏の

・患者が生に希望をもてるような企画
(楽しい歌を歌う、コンサート、会話)パーティーなど。

普通の人からするような
クリスマスパーティーをする(食事、レク)
病院にいる感じではなく、家庭的な感じで

クリスマスの曲を流す
折り紙など、手作り品のプレゼントを渡す

曲の演奏をする(歌や楽器)
患者が楽しめるようなゲームなどがあるのであれば「したいけれど」できなそう

After

死を連想させないような明るいクリスマスソングを
病棟にいる全員で歌ったり、ツリーをかざる
点灯したりする

- ・患者さんの家族を呼んでみんなで
パーティー
おかしな食べ物、プレゼント交換などしたり。
(物に食費はいる)
- ・楽器の演奏会
- ・クリスマスの飾りつけをしてみる
(飾りながら) ↑ 特に子供とが

医師や看護師によるお笑い芸(漫才)など
患者さんに見せて楽しませる。

・患者さんとおしゃべりする。

院内イルミネーションなどで視覚的に楽しんで
もらう。

- ・食事制限に沿ったクリスマスメニューでできる限り
用意する
- ・簡単なクリスマスソングを歌う(自由参加型)
- ・小物作りをするワークショップを開催

1つの催しで全ての人を楽しませてほしい。患者それぞれに
存在意義をカネ様には、多数の催しを以て患者たちに
参加してほしいと選ばれることが良いと思う。
医師たちの思っているクリスマスプレゼントを患者に押しつける
のはダメ。

・患者が生に希望をもち、人間としての生き方を
改めて感じられるようなもの。
(人との交流、それぞれの趣味にあったもの)

自分も(医師)としてではない、
→ 患者と仲良しの存在、身内、
家族として、患者に代わって
接する。

- ・患者と一緒にクリスマスの歌を歌う。
- ・折り紙、ぬり絵など簡単なものを患者に教えるから作る。
- ・クイズ 患者と一緒に考える。

クリスマスはみんなの歌を歌ったり
曲を演奏したりする
無意味な感じのやつをやらせたいと思
・医の倫理学って結局「正解」はなくて
「穴の合意」があるわけでは？

Before

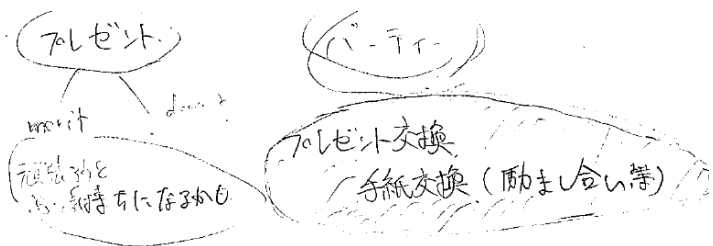
昔の思い出話を皆で語り合う。
昔、～なことがあったんだと楽しめたり笑い合えたりするだろうし、もっと生きたいと思えるかもしれないから。
正直なことを言い合う。

体を動かさなければいいから
振り袖などおめでたい着物を着る。
地域の高校生や中学生などを呼んで、
交流する。演劇を見せたりとか
おじいさんの部屋

- ゲーム
 ビンゴ大会 など
- 劇
- ミュージシャン とか有名な人に来てもらう
 地域で活動している人とか

- ・クリスマスにちなんで、クリスマスの歌を歌ってあげる。もしくは一緒に歌う。
- ・クリスマスプレゼントを用意する。
 (例) 手縫いのストラップ、お守りなど。
- ・末期がん患者にもできるような、レクリエーションを実施する。
- ・あてにならない。

何もしない or 言葉で聞かす (77シブ)



- 動物とふれ合える機会をつくる。
- くつろぎのプレゼントを用意する。
- 看護師や医師が少しの時間クリスマス園になってもらう。(回診)
- 装飾を工夫する。

患者に見てもいい、聞いてもこうではなく、参加してもいい、みんなを楽しめること
一人一人を元気づけられるようなメッセージやプレゼントを送る

After

その人のためだけでなく、その人を囲む周りの社会のための気遣いが思いやりだと思ったり、そもそもの原理を考えて、倫理的な行動を示す

カラオケ大会
全員が歌えるように
歌いにくい曲は歌わなくていい
~~医師が~~ デュエットは自由

- みんなで歌を歌う
 医者が患者に歌ってあげるのではない
- 劇
- 同じ

- ・がん患者を思いやる心が第一に優先すべきことの歌を歌うのもいいが、歌詞や曲調に自己感を感じ、レクリエーションをするにしても患者さんが不快感を、さらに、気も配ることでさらさらして、思いやりを持って、企画を考える。
 ↓
- ・がん患者の心が笑顔を深めるような歌を歌う。
- ・クリスマスプレゼントを用意する。
 例) 手縫いのストラップ、お守りなど。

- ・患者視線に立つる医者 人に置かれたい
 ↓
 積極的な態度を取らない

激励をしよう

- 装飾を工夫する。
- くつろぎのプレゼント、必要なものをプレゼントする。

患者に対して、関わる
一人一人の思いやりのある接し方を
医師として患者のことよく考える
 ↓ そのうえで、
やることを考える
歌 → みんなで歌えそうな、楽しい歌
プレゼント → 一人一人が喜んでくれる

Before

がん患者の人が共に楽しむことが
できるようなこと。

例えば、前日とかに多くの人から
知って、その曲の歌詞をわけて
おいて、当日みんなで歌うとか、
明るい曲にする。

患者も医師も、患者の家族も みんなで歌う。
見上げてごらん星を ~♪

花車と花子
→ 病院に飾る

クリスマスだから、患者さんの願いを
叶えたい。

尊敬しいものがあつたときは、できる限り
変えて、全員へ願いを叶えてあげたい。
患者さんは多いけど、それ以上に辛い思いを
しているから、やめてあげたい。

楽しめる、平等に楽しむこと
↓

患者さんと一緒に何かものをつくったり
体験してみる。

外(or中)で散歩。
↑ イベントセッションサツリのあるところ

花笠おどり見せる

招待状を送って参加したい人を集める(十分に理解可
る)レクリエーションをする。看る参加型で医師との
親交を深める

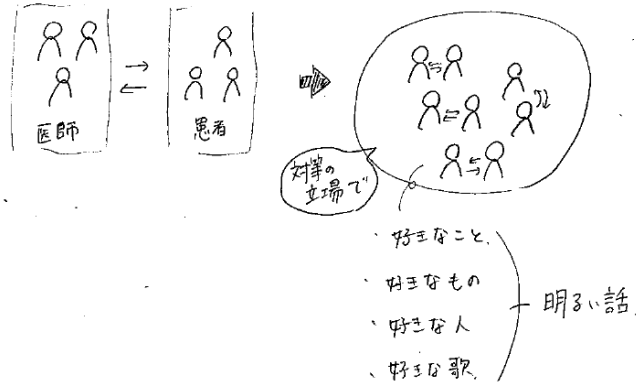
① 歌、手品、笑いの話、
ex 漫才(喜劇)
手品(マジック)

患者が手品等の「すこし」をする
患者と笑いかつ、患者が笑われる

After

77人の人と話せる環境にする。
思いやり ← 先が心配になるような
ことを言わない。
Tが何か企画するときには、
明るくおもしろい。

好場 関係なしに、好話をする。



用、そのとき内容、看護婦の態度等
作者はほいほい聞かす、極力ふたは返さず。

自分たちの患者さんへの何かをしてあげたい、そのための
患者さんのニーズに合った環境をつくってあげたい。

全員の話の間で話せるように、思いやり
にする。
だから無理に患者が何かを言わなくてもいい
ように、患者さんと話して、願えば
その願いを叶えてあげたい。
がん患者さんは、辛い思いをしているからこそ
そのための思いやりが良ければいいからと思う

o アスレチックの例から、どんなに、医学を学ぶ者として
必要とする。

レクリエーションを行い、
医師と患者間の信頼度を高める。

患者のやりたいことを事前にアンケートし、
その中から、一緒に楽しめるような遊びをする。

1. クリスマスの歌も皆で歌う。

クリスマスパーティーのように
おいしいものを皆で食べる。

とにかく患者に楽しんでもらう!

医師と患者が協力してできるようなことは
一緒に楽しめること

患者さんの体力が弱ければ発作の可能性があり危険
患者が「何か」をして、患者さんにはリハビリを勧めると
するから、「笑いは人を健康にする」といって、これをやるよ。

ex 手品、漫才、
D-1 2022
Duché

患者さんにはリハビリこそよ!